10課 6月5日

新しい契約



安息日午後 5月29日

暗唱聖句

見よ、わたしがイスラエルの家、ユダの家と新しい契約を結ぶ日が来る、と 主は言われる。(エレミヤ書 31:31、新共同訳)

主は言われる、見よ、わたしがイスラエルの家とユダの家とに新しい契約を立てる日が来る。(エレミヤ書 31:31、口語訳)

今週の聖句

エレミヤ 31:31~34、マタイ 5:17~28、ホセア 2:20~22(口語訳 18~20)、 イザヤ 56:6、7、ヘブライ 8:7、8、ヘブライ 10:4、マタイ 27:51

今週のテーマ

数年前にこんな漫画がありました。ある会社の重役が、ほかの重役たちを前に、洗剤の箱を見せています。彼は誇らしげに、箱に大きな赤い文字で書かれた「New」を指差しました。それはもちろん、その製品が新しいことを意味するはずです。次に重役は言いました。「このNewは、箱が新しいという意味です」。言葉を変えると、この製品が変わって新しくなったのは、箱のNewの文字だけで、中身はまったく同じだったというわけです。

ある意味、新しい契約についても同じことが言えます。契約の基本、それが 持つ私たちのための希望、その基本的条件は、古い契約に見られるものと同じ です。そこには常に、神の恵みと憐れみの契約がありました。それは人間の欠 点や敗北を超越した愛を基とする契約です。

今週のポイント

新しい契約と古い契約の間には、どんな共通点がありますか。契約において、 律法はどんな役割を果たしますか。契約はだれと結ばれましたか。ヘブライの 信徒への手紙の「更にまさった契約」とは、何を意味するのでしょうか(ヘブ 8:6)。契約と天の聖所の間には、どんな関係がありますか。

日曜日 5月30日 「見よ、その日が来る」

- 問 1 エレミヤ 31:31~34 を読んでください。
 - (1) だれがこの契約を立案しましたか。
 - (2) ここでは語られているのはだれの律法ですか。それはどんな律法ですか。
 - (3) 神がその民にお望みになる関係は何節で強調されていますか。
 - (4) 民のための神のどんな行為が契約関係の基礎を形づくっていますか。

明らかに、「新しい契約」は、シナイ山でイスラエルと結ばれた「古い契約」と大きく異なるものではありません。事実、シナイの契約の問題は、それが古いとか時代遅れだということではありませんでした。問題は、それが破られたことにありました(エレ31:32)。

上記の問いの答えはすべて、上記の聖句の中にあり、「古い契約」の多くの 面が新しい契約の中に残っていることを証明しています。「新しい契約」はあ る意味、「更新された」契約なのです。

問2 エレミヤ 31:34の最後の部分で、主は民の悪と罪を赦すと言われていることに注目してください。主は、主の律法を私たちの中に授け、私たちの心に記すと言いながらもなお、私たちの心に記された律法を破る私たちの悪と罪を赦すことを強調されています。そこに矛盾を感じませんか。感じないとすればなぜですか。ローマ 2:15 にもある、私たちの心に律法が記されるとはどういう意味でしょうか(マタ 5:17~28)。

あなたは、きょうの聖句を用いて、十戒(特に第4条)は新しい契約によって 破棄されたのだという教義にどのように答えますか。きょうの聖句を、適切な 答えのために、あるいは、律法の永続性を証明するために用いることができま すか。

月曜日 5月31日 心の働き

南のユダ王国が終わりを告げ、民がバビロンに捕囚として連れて行かれようとしていた時代に、神は預言者エレミヤを通して、「新しい契約」を予告されました。これは聖書の中で最初の「新しい契約」の告知です。しかしながら、(エレミヤの時代の150年ほど前)北のイスラエル王国の10部族が滅ぼされようとしていたその時代に、この新しい契約の思想は、ホセアによって再び言及されるのでした(ホセ2:18~20)。

問3 ホセア2:18~20 を読んでください。これをエレミヤ31:31~34 で 神が言われたことと比べてください。どんな共通のイメージが用いら れていますか。そのイメージは、契約の基本的な意味とその性質につ いてどう表現していますか。

イスラエルの歴史において、契約の民に対する神の計画が彼らの反逆と不信のために阻害された時々に、主は忠実な民がいるがゆえに、契約の歴史が終わっていないことを宣言するために預言者をお送りになりました。主の民がどれほど不忠実であっても、彼らのうちの背信、反逆、そして不服従によらず、主はなお、悔い改めるものすべてを喜んで契約関係に招き入れ、約束を宣言なさるのです。

問 4 下の聖句を読んでください。具体的に新しい契約に触れてはいませんが、 これらの聖句の中に、新しい契約の背後にある原則を反映するどんな 要素が見られますか。

エゼキエル 11:19 エゼキエル 18:31 エゼキエル 36:26

主は、「わたしが主であることを知る心」をお与えになります(エレ24:7)。 主は、「彼らの肉から石の心を除き、肉の心を与え」(エゼ11:19)、「新しい心」 と「新しい霊」を与えられます(同36:26)。主はまた、「わたしの霊をお前た ちの中に置」くと言われます(同27節)。神のこの〔心の〕働きは新しい契約の 基礎です。

だれかがあなたに、「私は新しい心が欲しいです。心に戒めを記して欲しいです。主を知る心が欲しいです。でもその方法がわかりません」と言ったら、あなたはどのように答えますか。

火曜日 6月1日 古くて新しい契約

「また主のもとに集ってきた異邦人が/主に仕え、主の名を愛し、その僕となり/安息日を守り、それを汚すことなく/わたしの契約を固く守るなら/わたしは彼らを聖なるわたしの山に導き/わたしの祈りの家の喜びの祝いに/連なることを許す。彼らが焼き尽くす献げ物といけにえをささげるなら/わたしの祭壇で、わたしはそれを受け入れる。わたしの家は、すべての民の祈りの家と呼ばれる」(イザ56:6、7)。

エレミヤは、新しい契約は「イスラエルの家」と結ばれると述べています (エレ31:33)。これは、文字通りアブラハムの子孫だけが、あるいはユダヤ人 の血を引く者だけが契約の約束を受けるという意味でしょうか。

いいえ。実際、旧約時代でさえそうではありませんでした。ヘブライ人が、 民族全体として契約の約束を与えられていたことは事実ですが、それはだれ1 人例外なく、ユダヤ人も異邦人も、すべての人が約束にあずかるよう招くもの でした。今日もこの事実にまったく違いはないのです。

問5 上のイザヤ書の聖句を読んでください。この聖句は、主に仕えたいと 望む者たちにどんな条件を提示していますか。神がイスラエルにお求 めになったことは、本当に今も変わらないのでしょうか。

新しい契約は、「更にまさった契約」と呼ばれていますが(水曜日の研究参照)、旧新の契約を構成する要素の間には、基本的に違いがありません。両方とも、同じ神が、恵みによるという同じ方法で救いを提供し(出34:6、ロマ3:24)、同じ神が、ユダヤ人であれ異邦人であれ、信仰の関係の中で主に従う者たちの心に律法を記すことをお求めになるのです(エレ31:33、ヘブ8:10)。

新約時代では、ユダヤ人は恵みの選びに対する応答として、イエス・キリストとその福音を受け入れました。「かたくなに」された(ロマ11:7、口語訳)者たちとは対照的に、彼らは、一時は、「恵みの選びによって残された者」(同5節、口語訳)として教会の中心でした。同時に、以前は信じなかった異邦人たちは、福音を受け入れ、神の真の民に接ぎ木され、彼らが属する人種によらず信じる者たちに加えられました(同13~24節)。そうして、「キリストとかかわりなく、イスラエルの民に属さず、約束を含む契約と関係なく……生きてい」た異邦人たちは(エフェ2:12)、キリストの血の近くに引き寄せられたのです。キリストは、国籍や人種に関係なく、すべて信じる者のために、「新しい契約」の仲介者として今も働いておられるのです(ヘブ9:15)。

水曜日 6月2日 「更にまさった契約」(ヘブ8:6)

昨日、私たちは、旧新の契約は、その基本的要素において同じであることを 学びました。〔両者に共通する〕最も重要なことは、救いは私たちの罪を赦す 神を信じる信仰によるのであり、私たちのうちに何か価値があるからではなく、 ただ神の恵みのゆえであるということです。この赦しの結果として、私たちは 神との関係に入り、その関係の中に働く信仰と服従によって、神に自分をゆだ ねるのです。

にもかかわらず、ヘブライの信徒への手紙は、新しい契約を「更にまさった 契約」と呼びます。私たちはその意味をどのように理解すれば良いのでしょう か。契約に優劣があるのでしょうか。

問6 古い契約の「失敗」の責任はどこにあるのでしょうか(ヘブ8:7、8)。

古い契約の問題は、契約そのものにではなく、民がそれを信仰によって理解することに失敗したからでした(ヘブ4:2)。新しい律法が古い律法より優れているのは、イエスによるのです。つまり、(古い契約では)動物の犠牲を通してのみ示されていたキリストが、今は現実のキリストの死と大祭司としての働きの中に表されています。言葉を変えれば、古い契約において提供されていた救いは、今も新しい契約において同じように提供されているのです。しかしながら、新しい契約の中には、契約の神と、堕落した人類のために神が示し続けておられる愛が、よりはっきりと、さらに完全な形で啓示されているのです。

しかし今、私たちには、象徴、型、実例の代わりに、私たちの罪のためにその血を流された屠られた小羊としてだけでなく(ヘブ9:12)、私たちのために天で奉仕しておられる大祭司として立たれるイエスご自身がおられるのです(同7:25)。イエスが提供される救いは同じですが、新しい契約の中に、より完全な形で啓示されているキリストご自身と、キリストのうちに見いだされる救いが、新しい契約を古い契約よりもまさったものにしているのです。

問7 ヘブライ8:5と10:1を読んでください。著者は古い契約の聖所の 奉仕をどんな言葉で表現していますか。この言葉は、新しい契約の優 越性を理解するのにどのような助けとなりますか。

私たちのために与えられたキリストの生涯と死と大祭司の働きについて知ることは、単に動物の犠牲という地上の聖所の儀式よりもまさった神についての理解をなぜ与えてくれるのでしょうか。

木曜日 6月3日 新しい契約の祭司

ヘブライの信徒への手紙は、天の聖所の大祭司としてのイエスに非常な強調点を置いています。事実、新約聖書で最もはっきりと新しい契約を提示しているのも、キリストを大祭司として強調しているヘブライの信徒への手紙です。これは偶然の一致ではありません。キリストの天での奉仕は、新しい契約の約束と複雑に結びついています。

旧約時代の聖所の奉仕は、古い契約の真理が教えられるための手段でした。 その真理の中心となるものは犠牲と仲保でした。動物が殺され、祭司はその血 によって仲保の務めを果たしました。もちろんこれらは、イエスの中にのみ見 いだされる救いを象徴していました。殺された動物たちの中にも、動物たちに よっても救いはないのでした。

問8 ヘブライ 10:4 を読んでください。なぜ動物たちの死の中には救いが ないのでしょうか。なぜ動物たちの死は救いをもたらすのに不十分な のでしょうか。

すべてこれらの犠牲とそれに伴う祭司の仲保は、キリストにあって成就するのでした。新しい契約は、犠牲となられたイエスの血に基づいています。キリストの血が新しい契約を批准し、シナイの契約とその犠牲を「古い」もの、あるいは無効にしたのです。真の犠牲がただ一度、すべての人類のために献げられたのです(ヘブ9:26)。キリストが死なれた以上、もはや動物が殺される必要はなくなったのです。地上の聖所での奉仕はその役割を終えたのです。

問9 マタイ 27:51 の、地上の聖所の幕が裂けた出来事は、なぜ地上の聖 所が取って代わられたかを私たちが理解するのに、どのような助けに なりますか。

犠牲制度が終わると、レビ人たちの奉仕の必要もなくなりました。主は今、 天の聖所においてご自身の血をもって仲保の務めをしておられます(ヘブ8:1~5参照)。ヘブライの信徒への手紙は、ご自身の血を流し(同9:12)、私たちの大祭司として、天の聖所に入られた仲保者なるキリストを強調しています。 これが、私たちが新しい契約のうちに持っている希望と約束の土台なのです。

イエスは今も、あなたのためにご自身の血をもって仲保の務めをしておられる ことを理解するとき、あなたはどのように感じますか。それはあなたにどれほど 確かな救いの確証を与えますか。

金曜日 6月4日 さらなる研究

「弟子たちといっしょにパンとぶどう酒にあずかることによって、キリストは、ご自分が彼らのあがない主となられることを彼らに契約された。主は彼らと新しい契約をされたが、その契約によって主を受け入れる者はみな神の子となり、キリストと共同の相続人となるのである。この契約によって、天がこの世と来世でお与えになることのできるあらゆる祝福が彼らのものであった。この契約書はキリストの血によって批准されるのであった。そしてこの聖餐式をとり行うことは、堕落した人類という大きな全体の一部分として弟子たち一人一人のために個人的に払われた無限の犠牲をたえず彼らの目の前に示すことになった」(『希望への光』」1021ページ、『各時代の希望』下巻138ページ)。

「この平和の契約の最も目を引く特徴は、罪人が罪を悔い改め、その罪から離れるなら、彼に示される憐れみ深い赦しの並外れた豊かさである。聖霊は福音を、神の優しい憐れみによって与えられる救いであると表現している。主は悔い改める者たちに、次のように宣言される。「わたしは、彼らの不義を赦し、もはや彼らの罪を思い出しはしない」(ヘブ8:12)。神は罪人に憐れみを示すことによって正義を曲げられるのだろうか。否。神は、違反を免責し、大目に見ることでご自身の律法を汚すようなことはおできにならない。新しい契約の下では、完全な服従が命の条件である。罪人が罪を告白し、悔い改めるなら、主は赦してくださる。彼のためのキリストの犠牲によって、赦しは彼にとって確かなものとなる。キリストは、すべての悔い改め、信じる罪人のために律法の要求を満たされたのである」(エレン・ホワイト『驚くべき神の恵み』138ページ、英文)。

話し合いのための質問

- 石の板の上だけでなく、心に書かれた律法にはどんな長所があるでしょうか。 石の板と心に書かれたこととでは、どちらが忘れやすいでしょうか。
- ② 人類の堕落以来、救いはイエスを通してのみ見いだされ、歴史上のどんな時代にあってもこの真理が変わることはありませんでした。神の契約も同じでしょうか。

まとめ

新しい契約は、驚いの計画の、より優れた、より完全な、より良い啓示です。私たちは、私たちの心に記された律法に従うことによって表される信仰によって、この計画の一部となるのです。

旅行者のための教会

ベンジャミン・スタンが、ルーマニアの首都ブカレストにある英語教会に赴任した時、教会出席者は3人しかおらず、ショックを受けました。3週間後、そのうちの1人も去って行きました。神はなぜ、自分を死んだような教会に導かれたのだろう、と彼は考えるようになりました。そして、「なぜ私をここに遣わされたのですか。何のために私はここにいるのですか」と祈りました。

その時、2人の観光客が教会に入ってきました。ベンジャミンは、観光客に礼拝の場所が必要であると思い、祈り続けました。また別の日は、教会の前にいたサラリーマンの男性が、ルーマニアで働いているが、住んでいる家はポーランドであることを知りました。ベンジャミンは、ルーマニアで働いていても、ルーマニア語を話せない外国人がいることを知りました。彼らは英語での礼拝の場所を必要としています。

数か月後、安息日学校と礼拝を安息日の午前中に行おうと、提案しました。それまで教会には安息日学校がなく、1時間の礼拝を安息日の夜に行っていました。 2人の教会員は、その提案に反対しました。彼らは、午前中は友だちのいるルーマニア語の教会に行きたかったのです。しかし、ベンジャミンは屈しませんでした。 「私たちは英語を学ぶためでなく、聖書を学ぶために来ているはずです。私たちはここを教会にする必要があります」と彼は言いました。

ベンジャミンは、他の教会から2人の若者と30歳くらいの男性を招待し、礼拝プログラムを整えました。ソーシャル・メディアを使って、新しい午前の礼拝のスケジュールを宣伝しました。すると、安息日に32人の人が来てくれました。2人の教会員は目を丸くし、たくさんの、特に若い人々を見て驚いていました。以前教会の前にいたサラリーマンの男性は、数週間後バプテスマを受けました。ベンジャミンは、その時のことを思い出します。

今日ベンジャミンは、自分の教会がブカレストで重要な役割を担っていることに



疑いがありません。26人の教会員がおり、礼拝出席者は、30人から50人です。出席者には観光客、外国人のサラリーマン、留学生が含まれています。最初の安息日にベンジャミンが会った3人は今、教会の活動に参加し、当初教会を去った教会員も教会に戻り、教会のリーダーになっています。